

しょうさい こうとう
小柴胡湯 A エキス細粒 三和生薬

小柴胡湯 A エキス細粒 三和生薬は、漢方処方「小柴胡湯」の水製エキスを服用しやすい細粒にしたものです。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。

むくみ

- (7) 次の診断を受けた人。
肝臓病、高血圧、心臓病、腎臓病
- (8) インターフェロン製剤で治療を受けている人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
そ の 他	頻尿、排尿痛、血尿、残尿感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間 質 性 肺 炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝 機 能 障 害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位（かぜの後期の諸症状に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

用法・用量

次の1回量を1日3回食前又は食間に服用すること。

年 令	1 回 量
大人（15才以上）	2.0 g
7才～14才	1.3 g
4才～6才	1.0 g
4才未 満	服用しないこと

〈用法・用量に関連する注意〉

- * (1) 添付のサジすりきり1杯が約2gです。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成 分

本品1日量 …………… 6.0 g 中
小柴胡湯エキス(4/5量) …………… 3.7 g

サイ コ …………… 4.8 g	ニンジン …………… 2.4 g
ハン ゲ …………… 4.0 g	カンゾウ …………… 1.6 g
オウゴン …………… 2.4 g	ショウキョウ …… 0.8 g
タイソウ …………… 2.4 g	

上記の生薬より抽出したエキス

添加物として乳糖、セルロース、部分アルファー化デンプン、ステアリン酸Ca、無水ケイ酸を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）

● お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

消費者くすり相談室 TEL 0570-095770

10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

本剤は、生薬を使用しておりますので、製品により多少色が異なることもございますが、効能・効果にはかわりございません。

適応症

体力中等度で、ときに脇腹（腹）からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振や口の苦味があり、舌に白苔がつくものの次の諸症：

食欲不振、はきけ、胃炎、胃痛、胃腸虚弱、疲労感、かぜの後期の諸症状



三和生薬株式会社
栃木県宇都宮市平出工業団地6-1